

第94回日本学生選手権水泳競技大会【インカレ】 エントリー手順書（中四国支部用）

標記の件につきまして、エントリー手順書（中四国支部用）を作成いたしました。

この手順書を熟読の上、期限厳守でエントリー手続を行ってください。

【エントリー締切日 2018年7月30日（月）中四国支部必着】

なお、本大会に出場するためには、地区大会（中国四国学生選手権水泳競技大会）に出場しなければなりません。

■ エントリーの流れ（WEB-SWMSYS によりエントリー）

1. エントリー一覧（男女別）を作成する。※**エントリータイムは2017年4月1日以降の公認・公式競技会で樹立した記録**で当支部で確認できる記録を記入すること。ただし、標準記録を突破しておらず、支部選手権（中四インカレ）上位入賞により出場する場合は、長水路標準記録を入力すること。
2. WEB-SWMSYS でエントリー登録、必要書類を印刷する。
「加盟団体の大会」欄に表示される「（★学中四国）第94回日本学生選手権水泳競技大会」に入力。
必要書類の印刷後、入力内容に不備がないかを必ず確認すること。
3. エントリー料を振り込み、関係書類を支部へ送付する。

振込先：広島銀行（「No.0169」） 安支店（ヤシデン「No.039」） 普通預金 口座番号 0169692

受取人名 (エホンスイイルソメイカ`ケイイソカイチュウシヨクジツ` カイケイタントウ セオヨシカ)

日本水泳連盟学生委員会中国四国支部 会計担当 妹尾 章孝

依頼人名 **団体番号下三桁+大学名とすること（例：001ヒロシマジュウダウガク）**

■ 支部への送付書類 ※関係書類については、支部ホームページにアップします。

- ①登録団体（加盟校）申込書
- ②エントリー一覧（男女別）
- ③競技会申し込み（エントリーTIME）一覧表：WEBから印刷したもの
- ④競技会申し込み（リレー）一覧表：WEBから印刷したもの
- ⑤ADカード申込み申請書
- ⑥2018年度 ドーピング・コントロール手続 同意書：**未成年かつ未提出の競技者全員**
- ⑦振込明細書のコピー
- ⑧プログラム広告掲載申請書（団体出場校のみ）

■ ADカードについて 《写真提出用紙締切 2018年8月7日（火）必着》

選手・部長・監督・コーチ・マネージャーは、写真付きADカードとなります。裏面の「ADカードについて」を確認の上、各大学から直接インフォメーションセンターへ申請してください。

■ エントリーの確認について

8月8日（水）正午～10日（金）まで日本水泳連盟公式ホームページで確認できますので、各大学にて確認の上、不備がある場合はただちに支部まで連絡願います。

■ プログラム広告について

団体出場校は1/2ページのプログラム広告（モノクロ）を出稿することができます。申請書はエントリー書類とともに提出してください。また、掲載を希望する大学は別途配布する資料を確認の上、締切期限までに手続きをしてください。

■ 宿泊・弁当・交通手配について

宿泊要項に基づき、締切期限までに各大学から直接申込みをしてください。

追加の連絡事項については、全て支部ホームページに掲載しますので、確認してください。

(公財)日本水泳連盟学生委員会中国四国支部 事務局担当:友定 麻紀(TEL 090-8713-1427)
広島修道大学 学生センター内 〒731-3195 広島市安佐南区大塚東1丁目1-1

第94回日本学生選手権水泳競技大会【競泳競技】 エントリー手順指示書（加盟校用）

インカレ出場、おめでとうございます。母校の榮譽をかけ、今年も歴史に残る熱戦が繰り上げられる事を期待しています。

本大会参加にあたり下記注意事項をお読みいただき、不備の無い様に手続きしてください。

■WEB-SWMSYSでの操作

□エントリーデータの作成

「加盟団体の大会」欄に表示される「(★〇〇〇) 第94回日本学生選手権水泳競技大会」を使用して、通常の競技会と同じく、エントリー種目・申込み記録の登録を行ってください。

□エントリーのみ参加者（リレー要員）の登録について

リレー競技にのみ参加を予定している競技者は、「リレーのみ」にチェックをいれ、必ずエントリー手続きを行ってください。事前にエントリーされていない選手の出場は認めません。なお、登録人数はリレー1種目につき最大4名、かつリレー種目合計8名までです。また、支部選手権を免除されている選手を除き、リレー要員は、支部選手権にエントリーしている選手に限り登録可能です。

□支部選手権上位者の登録について

各支部選手権の上位者としてエントリーする選手で、その記録が標準記録を下回る場合は、長水路標準記録を手入力してエントリーすること。

□団体略称のルールについて

日本学生選手権では、登録団体略称（全角6文字）につきましては、原則として大学の表記を「●●大」と略す様統一しています。

■その他の注意事項

□ドーピング・コントロール手続き同意書の提出

未成年者で、本年度の「ドーピング・コントロール手続 同意書」が未提出の参加者は、エントリー書類とともに、提出してください。

□広告版下の提出

シード校・団体出場校は、大会プログラムにそれぞれ、1頁、1/2頁のプログラム広告を掲載することができます。団体出場校は、エントリー書類とともに「プログラム広告掲載申請書」を提出してください。（シード校は別途連絡します）また、広告の掲載を希望する大学は、7月31日（火）までに広告原稿を入稿してください。期日に遅れた場合は、掲載をお断りする場合がございますので、ご注意ください。

■提出物の確認

- | | | |
|------------------------------|-------|--------------------|
| 1) 登録団体（加盟校） 申込書 | | 1枚 |
| 2) 競技会申し込み（エントリーTIME）一覧表 | | 支部の指示による |
| 3) ADカード申込み申請書 | | 1枚 |
| 4) ADカード用写真提出用紙一式（選手・付添者の写真） | | インフォメーションセンターへ直接送付 |
| 5) ドーピング・コントロール手続 同意書 | | 必要に応じて |
| 6) プログラム広告掲載申請書及び広告版下 | | 必要に応じて |

■申込締切日

各支部において定められた申込締切日までに所定の手続きを行い、参加費を納付してください。

■エントリーデータの確認

下記の期間、ホームページにてエントリー受付情報を確認できます。

期 間：8月8日（水）正午～10日（金） 日本水泳連盟公式HP <http://www.swim.or.jp/>
受付内容に間違いがある場合、各支部を通じて、実行委員会へ訂正依頼をお願いいたします。

以上

第 94 回[2018 年度]日本学生選手権水泳競技大会【競泳競技】

ADカードについて

■写真について

選手・部長・監督・コーチ・マネージャーは、写真付きADカードとなります。

別紙『ADカード用写真提出用紙』に必要事項を記入し、写真貼付の上、チームでまとめて

8月7日(火)までにインフォメーションセンターまでご送付ください。

■付添票の無料配布について

出場選手5名につき1枚、付添票を無料配布致します(右表)。

また、学生選手権という大会の趣旨に沿い、部長・監督につきましては右表の枚数に含まず、付添票を無料配布致します。

選手・部長・監督・コーチ・マネージャーは、写真付きとなりますので、送付漏れの無いようお願い致します。

参加選手	無料付添票
1~5名	1枚
6~10名	2枚
11~15名	3枚
16~20名	4枚
21~25名	5枚
26~30名	6枚
31~35名	7枚
36~40名	8枚
以後同様に、5名につき1枚	

■付添票の追加申請について

従来、各参加校へは、出場選手5名につき1枚の付添票が配布されておりますが、チームによっては支援スタッフ全員が入場できない場合もあることと思います。本大会においても例年通り、選手のより一層の環境を整える事を目的に、コーチ・マネージャーに限り申請による付添票の追加(有料)を受け付けます。各大学OBOG・選手家族の申請は一切受け付けません。

付添票の追加を希望の大学は、別紙『ADカード申込み申請書』に無料付添者名(選手5名につき1枚)を記入後、追加申請者名をご記入の上、1名につき3,000円(大会期間中有効)をエントリー金額に加えて申請してください。

■スイミングコーチの扱いについて

スイミングコーチの付添票申請することについての規制は致しませんが、会場内・アリーナ内において、スイミングのユニフォームで行動することは固く禁じます。申請大学が責任を持って、大学のユニフォームを着用させるようにしてください。

また、お一人で複数チームからのADカードの申請は出来ません。予めご承知おきください。

以上

2018年6月17日

第94回日本学生選手権水泳競技大会
参加者各位

公益財団法人日本水泳連盟
日本学生選手権実行委員会

『2018年度 ドーピング・コントロール手続 同意書』の提出について（重要）

本大会への参加にあたり、大会当日未成年者である競技者につきましては、以下のご案内に従って、別紙『2018年度 ドーピング・コントロール手続 同意書』の提出が必要となります。

つきましては、本大会参加の未成年競技者につきましては、同意書を大会エントリー書類と共に申込時に提出するようお願いいたします。尚、本年度開催されました「日本選手権」「ジャパンオープン2018」「全国国公立」等の大会におきまして、本連盟宛に同意書を提出済みの競技者につきましては、再度の提出の必要はございません。

内容をご確認の上、本人並びに保護者の署名・捺印をいただき、同意書をご提出戴きますようお願い申し上げます。

未成年競技者 及び 親権者の皆様へ

公益財団法人日本水泳連盟
医事委員会
アンチ・ドーピング委員会

未成年競技者親権者の「同意書」記入について

現在、（公財）日本水泳連盟の主要競技大会の多くではドーピング検査が行われています。ドーピング検査の詳細については、（公財）日本アンチ・ドーピング機構（JADA）や（公財）日本水泳連盟のホームページなどで確認ができます。

成人「20歳以上」の競技者であれば、ドーピング防止に関わるルールを理解、検査の対応等全てが自己責任になります。しかし、未成年「20歳未満」はルールや検査等に関して十分な理解が出来ない場合や責任能力が不十分であることから、未成年競技者と共に親権者にもご理解をいただくことを目的とし、親権者からの「同意書」を得ることが世界アンチ・ドーピング機構で決定されました。

日本水泳連盟の主要競技大会に出場予定の「20歳未満」の競技者及び親権者の方については、（公財）日本アンチ・ドーピング機構のホームページ (<http://www.playtruejapan.org/>) をよくお読みの上、別紙「同意書」を各大会の申込書類とあわせてご提出ください。

※ 「同意書」は、「20歳未満」で競技を続けている間は、1年度に1回の提出をお願いいたします。
また、大会によって「同意書」提出有無、方法が異なりますので、事前によくご確認の上ご対応ください。

記入方法

(A4サイズ統一)

公益財団法人 日本水泳連盟 御中

2018年度 ドーピング・コントロール手続 同意書

①

私、【親権者氏名】 は、【20歳未満の競技者】 (以下「甲」)の親権者として、甲を含む公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構(以下、「JADA」)に加盟している競技団体に登録するすべての競技者に、世界アンチ・ドーピング規程、国際基準、及び日本アンチ・ドーピング規程(以下「日本アンチ・ドーピング規程等」といいます。)が適用されることを理解します。

更に、JADAウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org/>)の『U20 未成年同意書』にて、日本アンチ・ドーピング規程等を含むドーピング検査やその後の検体の分析、結果の管理その他の日本アンチ・ドーピング規程等において定められる一連の手続(以下「ドーピング・コントロール手続」といいます。)等について説明しているすべての内容を熟読し、理解し、甲へ当該内容を指導した上で、甲がドーピング検査の対象となり、採取検体の種類を問わずドーピング検査を受けることに同意し、ドーピング・コントロール手続に服することに対して異議を申し述べません。また、日本アンチ・ドーピング規程等が随時更新されることも理解します。

本同意は、1年度の間有効とし、その間(当該年度内に本人が20歳になった場合を除く)に親権者が私以外にかわった場合には、遅滞なく私から貴連盟に通知し、新たな親権者から同意を得ることを誓約します。

なお、ドーピング・コントロール手続においては、2015年1月1日に効力を発効した日本アンチ・ドーピング規程等で定義されている通り、成人と同様の手続にてドーピング検査をはじめとするドーピング・コントロール手続が実施される旨も理解いたしました。

また、私は、私及び甲に関する個人情報並びに本同意書を、ドーピング・コントロール手続に使用する目的で、JADA、その他のアンチ・ドーピング機関及びその関係団体に提供することに同意します。

②

2018年 ____月 ____日

【親権者】

住所: _____

署名: _____ 印 _____

競技者として、上記内容について確認致しました。

③

【競技者】(甲)

競技者登録番号									
競技者氏名	(自署)								印
生年月日	西暦	(平成)	年		月		日	
競技者現住所									
第一区分・団体番号 (学校・勤務先)						登録団体名			
第二区分・団体番号 (スイミング他)						登録団体名			

※当書面に記載された個人情報は、ドーピング・コントロール手続の目的以外では使用いたしません。

(201802)

- ① 親権者が記入
- ② 親権者が記入のうえ、署名、捺印
- ③ 競技者が記入のうえ、署名・捺印